

令和7年度 第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市予選会

開催要項

1 趣 旨

久留米市民の体力向上と健康増進を目的に、ニュースポーツ（軽スポーツ）大会を開催し、それを通じて地域住民の交流を図るとともに、明るく生き生きとした生活の一層の充実に資する。また、11月に開催される第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭の久留米市代表選手の選考を行う。

2 主 催 クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市実行委員会

3 主 管 久留米市卓球協会・久留米市スポーツ推進委員連絡協議会
久留米市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

4 共 催 久留米市・久留米市教育委員会

5 期 日 令和7年9月13日（土）～9月21日（日）

6 種目・会場 第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭と同一種目を実施

日 程	種 目	会 場
9月13日（土）	ラージボール卓球	荘島体育館 卓球場・軽運動室
9月21日（日）	スポンジテニス	みづま総合体育館 メインアリーナ
	室内ペタンク	みづま総合体育館 サブアリーナ
	モルック	三潞農村運動公園グラウンド (雨天時はみづま総合体育館メインアリーナ)

7 内 容

- (1) 開 始 式：各競技で実施 *開始時間については、種目別大会実施要項に記載。
- (2) 実施方法：種目別大会実施要項により実施する。
- (3) 組 合 せ：久留米市クロスロードスポーツ・レクリエーション祭実行委員会で行う。
- (4) 参加資格：参加者は、種目ごとに定める参加資格を満たすものとする。
ただし、参加基準等は次のとおりとする。
(参加基準等)
○11月に開催される本選大会に出場可能であること。
○参加種目は、原則として一人一種目に限る。
○年齢基準は、令和7年4月1日現在とする。
○競技・種目団体等の登録有無は条件としない。
○健康に不安のある参加者は、事前に健康診断を受けることが望ましい。
- (5) 参加料 無料
- (6) 申込方法 種目別大会実施要項に記載している方法でお申込みください。

令和7年度 第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市予選会
種目別大会実施要項

ラージボール卓球

1. 期 日 令和7年9月13日(土)
開 始 9時30分 *受 付 9時00分～
2. 会 場 荘島体育館 軽運動室(卓球場)
3. 参加対象 35歳以上の男女で市内在住者に限る。
(1) 監督は選手を兼ねることができる。但し、監督が選手として出場する場合は、選手名簿にも必ず氏名を記載すること。
チーム編成は、男子1人、女子1人及びミックスダブルス3組とする。
但し、ミックスダブルスについては、女子ペアでの参加を認める。
(2) 選手はシングルスとミックスダブルスに重複して出場できない。
4. 実施規則及び競技方法
(1) 実施規則
日本卓球協会の現行「ラージボール卓球ルール」を適用する。
(2) 競技方法
① 1マッチ3ゲームとし、2ゲーム先取した方を勝ちとする。
② 1ゲームは、11点先取した方が勝ちとなる。
双方の得点が10対10になった場合は、2点差がつくまでゲームを行う。
③ 2人のシングルスと3組のミックスダブルスによる対抗戦とする。
④ 試合順は、ミックスダブルス→男子→ミックスダブルス→女子→ミックスダブルスとする。
⑤ 勝敗が同じになった場合の順位決定は、次の順序による。
1. 当該チームの対戦成績 2. 得失ゲーム差数 3. 得失ポイント
⑥ 審判は、2人1組(相互審判)で行う。
⑦ 各試合前に選手の変更を認める。
⑧ 試合球は主催者が準備した物(ニッタクのプラスチック製)を使用するものとする。
5. 参加申込方法
(1) 申込方法・申込先
●参加申込書に所定の事項を記入のうえ、下記まで直接持参するか、メール又は郵送・FAXにてお申し込みください。
●クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市実行委員会事務局
〒830-0042 久留米市荘島町11-1(久留米市市民文化体育スポーツ課内)
TEL:0942-30-9226 / FAX:0942-38-2259 / Mail: taiikusp@city.kurume.lg.jp
(2) 申込期限 令和7年9月7日(日) *期限厳守のこと
6. 参加上の注意
(1) ユニフォーム等の服装については、原則として定めない。
(2) ラケットは参加者が持参すること。
7. その他
この大会の成績により、11月16日(日)に基山町で開催される第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭の市代表選手(3チーム)を選考します。

令和7年度 第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市予選会
種目別大会実施要項

スポンジテニス

1. 期 日 令和7年9月21日(日)
開 始 9時30分 *受付 9時00分～
2. 会 場 みづま総合体育館メインアリーナ(久留米市三潞町玉満2593-1)
3. 参加対象・構成

監督	男	女	交代員
1	2	2	2

- (*) 市内在住者に限る。
(*) 監督は選手を兼ねることができる。但し、監督が選手として出場する場合は、選手名簿にも必ず氏名を記載すること。
(*) チーム編成は、1チーム4人～7人までとする。
(*) 種目を2クラスとする。
①オープンクラス(年齢無制限)
②シニアクラス(60歳以上)
(申し込み状況で偏りが著しい場合は、種目変更の依頼をする場合があります。)

4. 実施規則及び競技規則

(1) 実施規則

クロスロード版・スポンジテニスルールによる。

(2) 競技方法(申し込み状況により変更になる可能性があります。)

- ①パートによるリーグ戦後、順位決定戦を行う。
- ②試合出場はミックスダブルス(男女混合)もしくは女子ダブルスとする。
- ③試合は1セット15点先取とし、2セット行う。
- ④パート順位については、勝敗(○勝×敗△分)、セット数、得失点差、代表者によるジャンケン1回の順で決定する。
- ⑤競技に使用するラケットの長さは「55cm」以下とする。

5. 表 彰 上位4チームまでを表彰する。

6. 参加申込方法

(1) 申込方法・申込先

- 参加申込書に所定の事項を記入のうえ、下記まで直接持参するか、メール又は郵送・FAXにてお申し込みください。
- クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市実行委員会事務局
〒830-0042 久留米市庄島町11-1(久留米市市民文化体育スポーツ課内)
TEL:0942-30-9226 / FAX:0942-38-2259 / Mail: taikusp@city.kurume.lg.jp

(2) 申込期限 令和7年9月7日(日) *期限厳守のこと

7. 参加上の注意

- (1) ユニフォーム等については原則として定めない。ただし、スポーツに適した服装とし、ジーパン等での参加は認めない。
- (2) 試合中は、審判の指示に従い、スムーズな進行に協力すること。
- (3) 試合球は直径**7.8cm**(令和6年度大会は9cm)を使用します。事前に事務局で貸し出しをしますので練習で必要な場合はお申し出ください。

8. その他

この大会の成績により、11月23日(日)久留米市で開催される第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭の久留米市代表チーム(各クラス上位2チーム)を選考します。

クロスロード版・スポンジテニスルール

- 用具：Jr用テニスラケット（長さ55cm以下）
- ボール：スポンジボール（直径7.8cmのボールを使用する）
- 服装：汗を吸収しやすいもの
- シューズ：室内用運動靴
- コート：バドミントンコート（ダブルスコート・13.4m×6.1m）
- ネット：バドミントンネット
- 高さ：バドミントンネット幅を参考に（床より80cm）

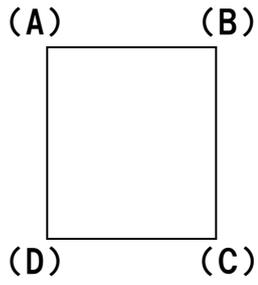
持ち方・打ち方は基本的には自由 ※ただし、サーブはノーバウンドで行う
[おもな打ち方]

- ・ワンバウンドで打つ = グランドストローク（フォアハンド・バックハンド）
- ・ノーバウンドで打つ = ボレー（フォアハンド・バックハンド）
- ・高いボールを打つ = スマッシュ
- ・ゲームのはじめ = サーブ（オーバーサーブ・アンダーサーブ）

ルール（初級者用）

- ① サーブはコートの対角に入れる
- ② オーバーサーブ・横打ちはコートの後ろから、アンダーサーブは前（コート内ショートサーブライン手前以内）から、ショートサービスラインより後方に入れる。
- ③ サーブは右から1回、左から1回、それぞれ2度のチャンス（ファーストサーブ、セカンドサーブ）
- ④ サーブの順番はジャンケンで（AB対CDならば、A⇒C⇒B⇒Dとなります）別図参照
- ⑤ レシーブは必ずワンバウンドしてから打つ
- ⑥ レシーブは右側・左側を2人で決め、そのゲームの間交替は不可
- ⑦ 点数は15点先取制。1チーム2セット。
- ⑧ はじまりはジャンケンでサーブ・レシーブ・場所を選択する試合の方法
 - ア) リーグ戦（1パート4チーム・4パート）別表参照
 - イ) 各チームミックス（男女混合）2組つくる。
 - ウ) 勝敗の決定について
 - チーム同士の対戦では・・・1セット15点とし2セット行う。
1セットずつ取り合った場合は引き分けとする。
 - リーグ内での対戦では・・・①勝敗（○勝×敗△分）②得セット数③得失点差
④代表によるジャンケン1回

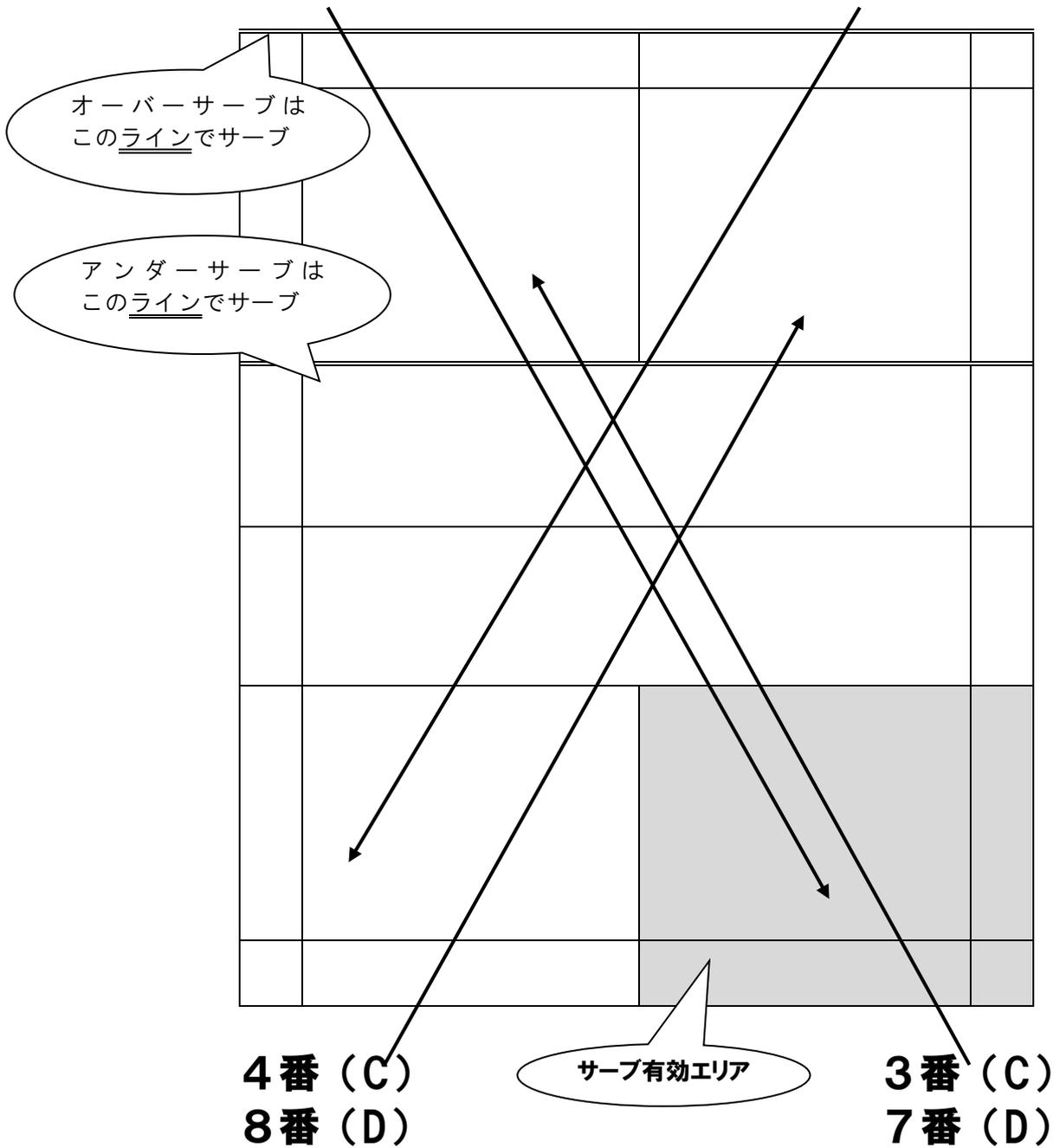
○ サーブの順番図



選手4名が始めにこの位置にいるとすると

1番 (A)
5番 (B)

2番 (A)
6番 (B)



令和7年度 第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭
久留米市代表選手 選出実施要項

室内ペタンク（ニチレクボール）

1. 期 日 令和7年9月21日（日）
開 始 9時30分 *受 付 9時00分～
2. 会 場 みづま総合体育館 サブアリーナ（久留米市三潞町玉満2593-1）
3. 参加対象・構成
（1）市内在住者に限る。チーム編成は、1チーム3人～6人までとする。（年齢性別は問わない）
4. 実施上の規則及び競技規則
（1）実施規則
 - ① 日本ペタンク協会の現行「ペタンク競技規則」を準用する。
 - ② コートは4m×15mとする。投球サークルは、コート内のスタートライン中央に接するように配置する。
 - ③ ビュットは、スタート地点の投球サークル内から6mから10mの範囲内に投げることとする。ただし、ビュットが6m以下または10m以上で止まったときは無効とし、3回まで投げ直しをして、それでも無効の場合は、相手チームにビュットを投げる権利が移ることとする。相手チームが3回まで投げ直しをして、それでも無効の場合は最初のチームがビュット配置範囲にドロップする。メーンの途中でビュットが無効となった時、両チームとも持ちボールが残っていないか、両チームとも残っている場合は無効となります。もし、一方のチームだけに持ちボールが残っている時は、残っているボールの数が得点となります。
 - ④ ボールの投げ方は自由とする。
 - ⑤ 対戦方式は、3人对3人のトリプルス戦とし、1人の持ちボールは2個とする。
 - ⑥ 試合中の選手の交代は認めない。
（2）競技方法
 - ① パートによるリーグ戦（予選）を行い、上位2チームが決勝トーナメントへ進出する。
 - ② 決勝トーナメントにより1位～5位までの順位を決定する。
 - ◎ 試合は、5メーン終了時の総得点で勝敗を決める。
 - ◎ 順位は、勝率、得失点差、当該チームの対戦成績の順で決定する。
 - ◎ 1メーンの投球数は、1人2投とする。
5. 表 彰 上位5チームまでを表彰する。
6. 参加申込方法
（1）申込方法・申込先
 - 参加申込書に所定の事項を記入のうえ、下記まで直接持参するか、メール又は郵送・FAXにてお申し込みください。
 - クロスロードスポーツ・レクリエーション祭久留米市実行委員会事務局
〒830-0042 久留米市荘島町11-1（久留米市市民文化体育スポーツ課内）
TEL:0942-30-9226 / FAX:0942-38-2259/Mail: taikusp@city.kurume.lg.jp
- （2）申込期限 令和7年9月7日（日） *期限厳守のこと
7. 参加上の注意 ユニフォーム等の服装については、原則として定めない。
8. その他
この大会の成績により、11月9日（日）に小郡市で開催される第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭の久留米市代表チーム（5チーム）を選考します。

令和7年度 第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭
久留米市代表選手 選出実施要項

モルック

1. 期 日 令和7年9月21日(日)
開 始 14時00分 *受付 13時30分～
2. 会 場 三潞農村運動公園グラウンド(久留米市三潞町玉満2725)
(雨天時はみづま総合体育館 メインアリーナ)
3. 参加人数・構成
(*) 市内在住者に限る。チーム構成は1チーム2～4名(小学生以上)とする。
(*) 監督は選手を兼ねることができる。但し、監督が選手として出場する場合は、選手名簿にも必ず氏名を記載すること。
(*) チームに1名は大人(20歳以上)を入れること。小学生のみのチームは不可。
4. 実施上の規則及び競技規則
(1) 実施規則
日本モルック協会の現行「モルックの基本ルール」を準用とする。
一部ルールのみクロスロード版ローカルルールを採用する。
(2) 競技方法(申込状況により変更になる可能性があります)
① 4パートによるリーグ戦を行う。
② 1ゲームの制限時間は25分とする。
③ 1ゲームは50点先取した方が勝ちとなる。制限時間内に終わらなかった場合、終了時点の総得点が多いチームが勝ちとなる。
④ 1ゲームは、50点勝利で5点、点数勝利で3点、引き分けで1点、負けで0点とし、6ゲーム終了時点での勝ち点でリーグの順位を決める。
順位付けの優先順は、勝ち点、勝利数、50点での勝利数、抽選とする。
⑤ 登録選手は、特別な事情がない限り必ず競技に参加するものとする。
⑥ 競技用具は、主催が準備したものを使用するものとする。
5. 表 彰
各パート上位1チームを表彰する。
6. 参加上の注意
(1) ユニフォーム等の服装については、原則として定めない。
(2) 背番号及び胸番号は、主催者が準備したものを着用すること。
(3) 試合中は、審判の指示に従い、スムーズな進行に協力すること。
7. その他
この大会の成績により、11月16日(日)鳥栖市で開催される第35回クロスロードスポーツ・レクリエーション祭の久留米市代表チーム(4チーム)を選考します。

クロスロード版モルック

1. 概要

モルックを投げて倒れたスキットルの内容によって得点が決まり、総得点が 50 点ちょうどになるように競う。

2. 要項

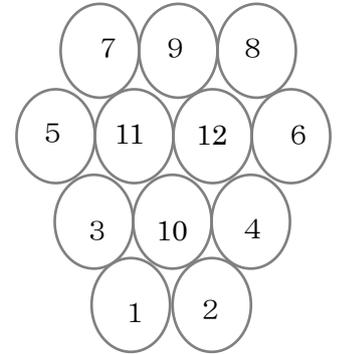
(1) 基本ルール

縦 8×横 5m コートで行い、モルックの投擲地点にモルックカーリを置く。
モルックカーリから 3.5 メートル離れたところにスキットルを右のように配置する。

1 本のスキットルが倒れれば、そのスキットルに書かれた数字が点数となり、複数本倒れれば倒れた本数が点数となる。

スキットルは倒れた地点にまた立てられる。(徐々に場所が変わる)

投擲時にモルックカーリに触れる・踏み越えると 0 点となり、その投擲では得点されない。



(2) チーム

小学生以上の男女混合 2 名以上～4 名で構成する。

登録選手は、特別な事情がない限り必ず投擲順に加わること。

(3) 投擲順

「ジャンケン」による勝者が先攻・後攻を決める。

チームの投擲順をきめ、先攻 1 番手→後攻 1 番手→先攻 2 番手→後攻 2 番手…の順で投擲していく。

(4) 勝利条件

競技は、1 セット 50 点先取した方の勝ちとする。

総得点が 50 点を超えた場合、25 点に戻る。

(5) 失格

4 回連続ミス (1 本もスキットルが倒せない) した場合は、その時点で失格となり敗北となる。※「モルックの基本ルール」は 3 回連続ミスで失格

(6) その他

他の詳細ルールに関しては、「JMA モルックの基本ルール」に準ずるものとする。